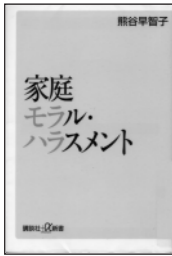


●身近に男女共同参画 みんなの“知りたい”をバックアップ●

あざれあ図書室から

ブック・サポーター③：モラル・ハラスメント



『家庭モラル・ハラスメント』

(熊谷早智子／著 講談社 2008年)

「俺を怒らせるお前が悪い！」家庭という密室で起こるモラハラは他人の目に触れることはありません。では、夫はどうやって妻を追い詰めていくのでしょうか。モラル・ハラスメントの実態、加害者の考え方や行動の傾向について、被害者が体験を語ります。



『夫の言葉にグサリときたら読む本』

(パトリシア・エバンス／著 PHP研究所 2004年)

「私の感じ方がおかしいのかな？」いいえ、傷つけられたと感じたあなたを信じてください。巧妙なやり方で加害者にコントロールされ、被害を受けていることに気づかない被害者に、言葉の暴力を見分けるヒントをくれる本です。



『Q&Aモラル・ハラスメント』

(橋本智子ほか／著 明石書店 2007年)

モラハラは“見えないDV”、アザこそ残りませんが、身体の暴力と同じように心に傷を残し、癒すにはより長い時間がかかります。基本的なことから解決方法まで、モラハラに関するさまざまな疑問に、弁護士やカウンセラー、元被害者が答えます。

ご紹介した本は、すべてあざれあ図書室で借りることができます

図書室利用案内

貸出・返却

- 借りる：図書5冊、ビデオ・DVD2本
- 返す：カウンター、図書室開室時間外は返却ポスト（ビデオ・DVDは不可）、郵送（送料は利用者負担）



予約

- 予約：カウンター、インターネットどちらでも。インターネットからの予約には、事前に図書室に入室してパスワード登録する必要があります。

開室は？

- 開室時間：月曜日～金曜日 9:00～18:00
土曜日・日曜日・祝日 9:00～17:00
- 休室日：第1・3・5日曜日、図書整理日、年末年始
- 直通電話：054-255-8763 / FAX：054-255-8759
E-mail：library@azarea.pref.shizuoka.jp

あざれあ図書室 検索

エポカ・メルマガ

epocaml@azarea.pref.shizuoka.jp
上記アドレスに空メールをお送りください。あざれあで開催される講座・イベントの情報、図書室の最新図書情報等をあなたのパソコンにいち早くお知らせします。携帯への送付もできます。右のQRコードを読み取り、空メールをお送り下さい。



会議室の予約

- 開館時間
9:00-21:00(月～土)
9:00-17:00(日・祝日)
- 休館日
第1、第3、第5日曜日、8/13～15 12/27～1/5
- 会議室予約は…
一般：半年前から
登録団体：9ヶ月前から
TEL 054-255-8440

私のとっておき 第14回



この世でいちばん大事な「カネ」の話

西原理恵子／著 理論社 2008年



「どん底で息をし、どん底で眠っていた。『カネ』がないって、つまりはそういうことだった。」そんな西原が、お金との出会い、学んだことを、渾身の想いを込めて語りかけている。「働くことが生きることであり、働くことが希望になる。どんな仕事をしていいかわからない時は、人が喜んでくれる仕事をする。」西原の言葉はストレートに心に響く。

（静岡市立商業高等学校 非常勤嘱託司書 柳井登志）

さらに、視点を世界に向けて、

バングラデッシュのグラミン銀行のことを書いている。グラミン銀行は貧困からの脱出は、援助ではなく融資することであると、貧しい女性たちに融資し、仕事を持ち生活ができるように支援した。2006年グラミン銀行と創設者に、ノーベル平和賞が贈られている。西原の、働くことで幸せにたどりつけるというメッセージは、若い世代に希望を持たせてくれる。

あざれあ相談

●悩んだとき、困ったときには「あざれあ」がある●

あざれあ相談 利用案内

女性相談 すべて女性スタッフによる相談です
安心してご相談ください

- 電話相談
月・火・木・金(祝日、年末年始を除く) 9:00～16:00
水(祝日、年末年始を除く) 14:00～20:00
毎月第2土(祝日、年末年始を除く) 13:00～18:00

賀茂 0558(23)7879 東部 055(925)7879
中部 054(272)7879 西部 053(456)7879
(すべて「あざれあ」に転送されます)

●予約制による専門相談：面接または電話による相談
※まずは電話相談におかけください

- ◆弁護士相談(離婚・相続等)
第1・第3火曜日 13:00～16:00
- ◆精神科医相談
・心身の不調等 奇数月第3金曜日 14:00～16:00
・DVとその他暴力 偶数月第4火曜日 14:00～16:00
- ◆面接相談
毎月 月・木曜日 10:00～15:00
水曜日 14:00～19:00

男性相談

●電話相談のみ／生き方、家庭、仕事、健康等
毎月第1・3土曜日 13:00～17:00

TEL 054-272-7880

チャレンジ相談

●再就職、転職、起業、キャリアアップ、地域活動等
毎月2回程度(水曜日・土曜日) 託児有り 要予約

TEL 054-221-2824



静岡県男女共同参画センター・あざれあ情報

— 新 紀 元 —

epoca

工 ポ カ

Vol.92
2011.10

今年も開催します！ 静岡県内の企業が多数出展

12/3
土

13:00-16:30
あざれあ2階
大会議室

大学・大学院・短期大学・専門学校の全学年の学生向け あざれあ企業ガイダンス

男女共同参画社会づくり宣言事業所・団体による説明会！



事前予約不要・入退場自由

◆問合せ：県男女共同参画課 TEL 054-221-2824

男女共同参画担当 市町の職員元気です！ ①

沼津市

学校に女性の消防士、男性の保育士、看護師を派遣



企画部市民協働課
和田まゆみさん

「地域」「教育」「職場」の3分野での取り組みをご紹介します。毎年、モデル地区として選定した「地域」で、年間行事等を行う際の仕事分担が性別役割分業になっていないかなど、委託調査した結果に基づき、アドバイザーからの指導や提言を地域に伝えています。今年度は第五地区コミュニティで実施しています。

「教育」では、市立小中学校に女性消防士・男性保育士・男性看護師を講師として派遣しています。この職業講話を通して、次世代を担う児童・生徒が「職業に性別は関係ない」とことや「自分らしい夢の実現」に気づくことでさらに個性や能力を伸ばし、進路や職業を選択する際に役立ててほしいと願っています。

「職場」では、平成20年8月から県内初の男女共同参画推進事業所認定制度を実施し、現在36事業所を認定させていただきました。これからは事業者のみならず、制度の主旨をご理解いただき、誰もが働きやすい職場環境整備の普及や、ワーク・ライフ・バランスの推進に努めます。

これら「地域」「教育」「職場」の3分野の施策を同時に進行していく相乗効果から、心豊かに生活できる「男女(ひと)が輝き、住みよいまち沼津」を目指し、多くのみなさんと協働しながら事業を推進していきたいと考えています。(談)

<取材：あざれあ交流会議理事 大國田鶴子>

静岡県男女共同参画センター



〒422-8063 静岡市駿河区馬淵1丁目17-1

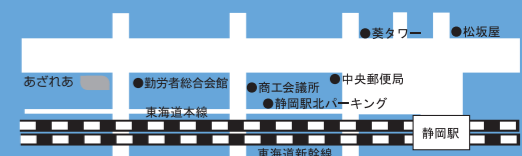
TEL/054-250-8147 FAX/054-251-5085

会議室予約専用 TEL/054-255-8440

ホームページ <http://azarea.pref.shizuoka.jp>

Eメール epoca@azarea.pref.shizuoka.jp

編集・発行/あざれあ交流会議グループ



男女共同参画課から

問合せ先 静岡県男女共同参画課
TEL : 054-221-2824

スキルアップセミナー part1

2011.6.27・7.11 実施

会議を活性化するファシリテーション力



講師は、川端美智子さん（株式会社ライフキャリアデザイン・アソシエイツ代表取締役）。おもに行政、NPO、ボランティア団体など非営利の団体の方たちが受講。グループワークでは、チームワークをどう作るかを実践の中で学びました。

スキルアップセミナー part2

2011.7.25・8.8 実施

行列のできる講座・チラシづくり

会場には、人の集まる講座・チラシを作ろうという熱気があふれました。すぐに使えるアイデア・スキルが満載。常日頃、予算も人も限られるなか講座づくりに苦労している仲間意識で、受講生同士のつながりができました。



牟田静香さん
(NPO法人男女共同参画おた理事長)

シングルマザー応援セミナー

2011.8.10・9.22 実施



大矢さよ子さん

講師は、NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむの理事、大矢さよ子さん（社会保険労務士）と赤石千衣子さん（非婚のシングルマザー、「反貧困ネット」代表）。「子どもにかかる費用は？離婚を子どもにどう伝えるか？」などの質問にたいへんに対応したセミナーでした。終了後は合同相談会が持たれました。



赤石千衣子さん

女性のための再就職応援セミナー

2011.9.13・9.27 実施

会場：富士市役所



今回は富士市との協働開催。講師は財団法人満井就職支援奨学財団事務局長の内田美紀子さん。情報誌から気になる言葉を抜き出して3人グループで意見交換し、再就職に向けて自分が本当に譲れないことを見出しました。

▶▶▶▶ 静岡県男女共同参画課では静岡県男女共同参画社会づくり宣言事業所・団体を募集しています 問合せ：TEL 054-221-3122

男女共同参画社会づくり

宣言事業所・団体

株式会社サボテンパークアンドリゾート

TEL 0557-51-1111 FAX 0557-51-6408
http://www.shaboten.co.jp/company/index.html

伊東の大室山の中腹にある伊豆シャボテン公園。シャボテンの公園と思いきや、実はインコ、カンガルー、孔雀などにも触れたり餌を与えたりでき、女性トレーナーのアニマルショーも見られる。近くに住んでいながら、私の知らなかった一面である。近年の躍進の原動力は何だろう。この疑問を胸に浅利取締役を訪ねた。浅利さんはお会いするなり「3.11時のショックから立ち直り、入園者は以前のレベルに戻った」という。他の伊豆の観光地が低迷する中で集客の秘密は何だろう。男女共同参画社会づくり宣言事業所として取り組む姿勢はその1つではないか。そう思って「宣言以降に変わったことは何か」と尋ねた。答えは「トップダウンの指示では、若い人や女性のやる気を損ねる。そこで職場の意見を吸い上げる仕組みづくりを考えた」という。仕組みづくりの一環に「男女共同参画社会づくり宣言」がある。ゆくゆくは、役職者の男女比率を同じくらいにしたいという。

観光業はきめ細やかなもてなし

ただ悩みもあるとのこと。観光事業の職場であり、土・日が出勤となる。この当たり前のことを上から命令されるのでは職場が暗くなる。各職場が、一人ひとりの意見を聴きながらきめ細やかな対応をすることが大事だ。調整は今まで以上に時間がかかるが、この時間が貴重だという。そして「この姿勢が今日の伊豆シャボテン公園の活力を生んでいる」と話してくれた。

グループをまとめる株式会社サボテンパークアンドリゾートは、伊東市内で、ぐらんぱる公園やダイビングセンターなど大リゾート施設を経営している。今回の東日本大震災では、ダイビングの部門から、沈没した漁船等の引き上げに携わったという。観光業が思わしくない状況は久しいが、この会社のきめ細やかな経営や社会と向き合う姿勢は、今後の観光業の1つのあり方かもしれない。

(取材：あざれあ交流会議理事 石井充精)



女性飼育係の高崎さん

あざれあ から

男性 男性のための心とみカフェ

講師：濱田智崇さん 1973年神奈川県。臨床心理士。「男」悩みのホットライン」代表。

NA 何でも語れば

GO (男)ゴコロはスッキリと

MI みんなとつながり笑顔になれる!

10/8 土

13:30-16:00

11/12 土

13:30-16:00

◆会場：あざれあ5F会議室
◆定員：20人（申込み先着順）
◆参加者：日常生活の中で、気がかりなこと、迷い、とまどいなどを感じている方や心の健康に関心がある方（宣言事業所・団体職員・学生等 男性の皆さん）
◆備考：好きな飲み物を持ってご参加ください！
◆申込み：10/3までに県男女共同参画課に電話、FAX、Eメールで①事業所・会社名 ②氏名 ③住所 ④電話FAX番号 ⑤年齢を明記して TEL 054-221-2824 FAX 054-221-2941 E-mail info@azarea.pref.shizuoka.jp

政策 北京JAC全国研修セミナーin静岡

10/8 土

13:30-17:00

分科会：エンパワーメント、税と年金、政治、子育て、高齢者、男女共同参画センター、災害と復興

10/9 日

10:00-15:00

開会式：基調講演「なぜ、日本ではジェンダー・ギャップ解消が進まないか」講師：萩原久美子（東京大学社会科学研究所特任助教）

全体会：分科会報告

ホームページもどうぞ あざれあ 検索

女性 チャレンジ相談

再就職・起業・NPO

専門アドバイザーが個別に相談にあたります。問題点を整理し、ニーズにあった支援機関を紹介します。

土曜実施：10/15、11/19、12/17、1/21、2/18、3/17
①13:00～ ②14:00～ ③15:00～

水曜実施：10/26、11/30、12/14、1/25、2/29、3/28
①9:30～ ②10:30～ ③11:30～

◆会場：あざれあ
◆定員：各回3人（申込み先着順）
◆託児：無料、1歳半～未就学児。2週間前までに予約してください。
◆申込み：先着順になります。希望日の10日前までに県男女共同参画課に電話、FAX、Eメールでお申込みください。①氏名 ②住所 ③電話番号 ④年齢 ⑤希望日時 ⑥託児の有無を明記して TEL 054-221-2824 FAX 054-221-2941 E-mail info@azarea.pref.shizuoka.jp

起業 開業パワーアップ支援資金

創業後5年未満の中小企業者向け創業資金。金融機関を通じて低利融資。女性、高齢者、障害者は据置期間の優遇措置あり。(県商工金融課 TEL 054-221-2513)

入居者の募集 募集月：9月・12月・3月

今後創業しようとする方や間もない方を対象とした「インキュベーションセンター」を、県内3箇所（沼津、富士、浜松）に設置。指定の申込み書類に記入して申し込む。申込書類は県商工振興課のホームページからダウンロードできます。(県商工振興課 TEL 054-221-2181)

介護 高齢者あんしん窓口マップ

インターネットでアクセスしてください。自宅周辺にある行政の高齢者相談窓口・地域包括支援センター・認知症のかかりつけ医などを地図上で確認できます。

サイト http://chouju-anshin.pref.shizuoka.jp
(問合せ：県長寿政策課 054-221-2442)

介護マーク

認知症の方の介護は、周囲から見ると介護していることがわかりにくい。全国で初めてマークを作成。障がい者を介護される方もご利用いただけます。(問合せ：県長寿政策課 054-221-2336)

お近くの市役所、区役所、町役場、地域包括支援センターで配布しています



静岡県庁各課から

若者 思春期健康相談

思春期の若者が、性や健康に関する悩みを気軽に相談できる相談室です。
(問合せ：県子ども家庭課 TEL 221-3309)

相談日●水 13:00～17:00 土日 10:00～17:00
電話相談●055-952-7530
メール相談●shishunki@poem.ocn.ne.jp
来所相談●静岡県東部地域交流プラザバレット1F

ひとり親 就業支援セミナー

ひとり親の自立促進、生活基盤の安定

ビジネスマナー実践講座
～好感をもたれる面接マナー～ 講師 遠藤洋子さん

東部 12/4(日)沼津市 沼津労政会館
中部 11/6(日)静岡市 県総合社会福祉会館
西部 11/20(日)浜松市 クリエイト浜松

◆対象：シングルマザー、シングルファーザー
◆申込み：静岡県母子家庭等就業・自立支援センター
TEL 054-254-1191 FAX 054-254-0056
E-mail boshikafu1@air.ocn.ne.jp
◆問合せ：県子ども家庭課 TEL054-221-2365

